

平成24年度

学 校 評 価

< 記入上の留意点 >

評価 は教職員、評価 は校園長、評価 ・評価 は学校関係者評価委員の評価を記入する。

評価 は小数第一位まで記入する。評価 は4段階を基本とするが、0.5刻みまでを許容とする。、評価 はA B C Dで記入する。

学校の実態に応じて評価内容を追加して設定することができる。

評価、評価 の基準

4	十分達成できた
3	達成できた
2	取り組んでいるが、成果は十分でない
1	取組が不十分である

評価 の基準

4	よく取り組んでおり、成果が大きい
3	熱心に取り組んでおり、今後の期待できる
2	取り組んでいるが、成果は十分でない
1	取組が不十分である

評価 の基準

A	優れている
B	適切である
C	おおむね適切である
D	要改善

尼崎市立 武庫 中学校

平成24年度 学校評価

本年度、本校では「学力の向上と豊かな心の育成」を重点目標に掲げ、具体的な取り組みとして「確かな学力の向上を図る」、「元気な挨拶と正しい言葉使い」、「生徒会活動・委員会活動を活性化し、生徒の自治活動の推進を図る」、「教師が生徒とつながり、豊かな関わりを持ち健全育成に努める」、「教師の授業力の向上」を設定し、その達成に向け学校全体で努力してまいります。

以下、学校評価により明らかになった取り組み状況、成果・課題、改善策等について報告します。

学校教育に関する重点取組

1 学習意欲を高め、確かな学力を身につけさせる

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 授業改善をベースとした学力向上の推進	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・学力分析を行い、授業改善に取り組む。 ・小中交流を通じ、校種間での情報の共有を図る。(中学校にて6年生の授業を実施、小中合同研修、相互授業参観、生徒指導上の情報交換等) ・特別な支援が必要な生徒一人一人の個別計画を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力分析は詳細に行った。研究授業で改善に取り組んだ。 ・小中交流では、小中合同研修を8月に実施。中学校にて6年生の授業を7月に3日間実施。中学校教師の授業も入れ、6年生には好評であった。相互授業参観、生徒指導上の情報交換等校種間での情報の共有が図れた。 ・巡回相談を実施。アドバイスを参考に取組んでいる。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究授業の持ち方を工夫していく。 ・特別支援教育については前年度と比べ充実してきたが個別計画が不十分なので工夫改善していく。
(2) 滑らかな成長につなげる校種間の連携	3				
(3) 教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進	2.5				

2 心の安定を図るとともに、規範意識や自己実現の意識を育み良好な人間関係づくりに取り組む

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 命を尊ぶ心を中心とした道徳性の涵養	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・命の大切さを学ぶ向上プログラム(講演会を年4回)を実施するに当たり道徳・学活で事前・事後授業及びアンケートをとり結果分析を行い変容ぶりを計る。 ・全員元気な挨拶ができる。 ・校歌をしっかりと歌う。 ・校内美化の徹底。 ・道徳の時間を充実させる。 ・長欠者個々に応じた取組を行う。 ・キャリア教育を計画的に推進する。 ・教育相談週間を設け、生徒理解に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ全員元気な挨拶ができるようになった。 ・校歌をしっかりと歌うようになった。 ・掃除が行き届き校内校外、きれいになった。 ・長欠者個々に応じた取組ができた。 ・キャリア教育を計画的に推進した。 ・教育相談週間を設け、生徒理解に努めることができた。 ・命の大切さを学ぶ向上プログラム講演会を4回実施した。道徳・学活で事前・事後授業及びアンケートをとり結果分析を行い変容ぶりを計ったところプラスの変化が出ている。 	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・長欠者の対応については、はつらつ学級との連携が功を奏しているため、一層の連携を図っていく。 ・挨拶、掃除はできているので引き続き維持していく。 ・キャリア教育を充実し計画的に推進する。 ・道徳の時間を確保するため時間割を工夫し、水曜日に設定したため時間数は大いに増加したがより一層充実を図っていく。
(2) 基本的な生活習慣の確立と情報モラル等の指導の充実	3.5				
(3) 相談体制と長期欠席者の指導の充実	3.5				
(4) 進路指導の充実	3.0				

3 健康の増進と体力の向上を図る

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 望ましい生活習慣の育成	3.5	「学校だより」「保健だより」等各種たよりに通じて基本的な生活習慣の定着・健康の増進の重要性を啓発する。	・遅刻者は各学年数名で、それ以外の生徒は8時25分には教室に入って朝の読書をしている。 ・欠席者が少ない。 ・朝ご飯を必ず食べてくる生徒が9割である。	3	「学校だより」「保健だより」等各種たよりに通じて基本的な生活習慣の定着・健康の増進の重要性をより一層啓発していく。
(2) 健康の増進と体力の向上	3.0				

4 保護者や地域に信頼され、活気に満ちた学校園づくりに取り組む

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 登下校の安全確保の取組の充実と校内の安全	3.0	・毎日登校時に安全指導を実施する。 ・学校評価等は、「学校だより」とホームページ及び保護者会で公開。 ・授業改善アドバイザーを積極的に活用し若手教員の授業力をつける。 ・高齢者との交流を図る。	・毎日登校時に安全指導を実施した。 ・学校だよりを地域に配布し開かれた学校づくりに努めている。 ・若手教員を対象に自主研修を実施。 ・英語と理科に授業改善アドバイザーが10回以上はiriアドバイスを受けた。その成果が出ている。	3	部活動等で忙しいが教材研究をしっかりと、魅力ある授業を目指す。そのために研修会を充実させていく。
(2) 学校評価の活用	3.0				
(3) 地域とのつながりを重視した開かれた学校園づくりの推進	3.0				
(4) 教職員の自己研鑽	2.5				

3 健康の増進と体力の向上を図る

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 望ましい生活習慣の育成	3.5	「学校だより」「保健だより」等各種たよりに通じて基本的な生活習慣の定着・健康の増進の重要性を啓発する。	・遅刻者は各学年数名で、それ以外の生徒は8時25分には教室に入って朝の読書をしている。 ・欠席者が少ない。 ・朝ご飯を必ず食べてくる生徒が9割である。	3	「学校だより」「保健だより」等各種たよりに通じて基本的な生活習慣の定着・健康の増進の重要性をより一層啓発していく。
(2) 健康の増進と体力の向上	3.0				

4 保護者や地域に信頼され、活気に満ちた学校園づくりに取り組む

評価内容	評価	具体的な取組	成果・課題	評価	改善策
(1) 登下校の安全確保の取組の充実と校内の安全	3.0	・毎日登校時に安全指導を実施する。 ・学校評価等は、「学校だより」とホームページ及び保護者会で公開。 ・授業改善アドバイザーを積極的に活用し若手教員の授業力をつける。 ・高齢者との交流を図る。	・毎日登校時に安全指導を実施した。 ・学校だよりを地域に配布し開かれた学校づくりに努めている。 ・若手教員を対象に自主研修を実施。 ・英語と理科に授業改善アドバイザーが10回以上はiriアドバイスを受けた。その成果が出ている。	3	部活動等で忙しいが教材研究をしっかりと、魅力ある授業を目指す。そのために研修会を充実させていく。
(2) 学校評価の活用	3.0				
(3) 地域とのつながりを重視した開かれた学校園づくりの推進	3.0				
(4) 教職員の自己研鑽	2.5				